

10[↑] tentree

TENTREE デジタル基盤の種を蒔く

CENTRIC PLM™で成功を実現

 CentricSoftware™

© 2022 Centric Software Inc. 全著作権所有。

「2015年以来、社員数が3倍になりました。数種類のTシャツを作るところからスタートしたtentreeは、たった5年間で年間500,000万枚の規模に成長し、社内プロセスの管理に使っていたスプレッドシートやメールでは、増加する生産量に対応できなくなりました」

tentreeのCEO、Derrick Emsley氏は会社が急成長したことによる環境の変化について「急激に成長できてとてもうれしい反面、急増する生産量に対応することが大きな課題になりました」と話します。現在では各シーズンにより多くの商品を開発し、北米では自社のオンラインサイトと併せて小売企業や卸企業を通して販売しており、オーストラリアやヨーロッパでも小売企業から注目を集めています。tentreeは、ここまでどのような道を進ってきたのでしょうか？

商品が売れるごとに10本を植林

2012年にカナダのバンクーバーで創業したtentreeは、環境に配慮した新しいタイプのアパレルビジネスを構築してきました。Emsley氏は「大きな変化は小さな一歩から始まると信じています。当社の目的は木を植えることで、アパレル企業がたまたま植林をしているのではなく、植林を行う企業がたまたまアパレル製品を販売しているのです」と話します。

スチュワードシップ(天然資源が未来のために持続可能な形で管理されるようにすること)、透明性、コミュニティの3つの原則を重視するtentreeは、効果を最大限に出せるように、植林を行う場所も慎重に選んでいます。商品を購入した人は、各商品についているコードを読み取ることで、その商品でどこに木が植えられるのかを確認することができます。

サステナビリティを第一に考えるtentreeですが、商品も重視しており、アウトドアに出かけて自然と触れ合うことができるような、良質のアパレル商品や雑貨を販売しています。

新たな成長のための新システム

商品が売れるごとに10本の木を植林するというtentreeの活動は、消費者の共感を呼び、今までに何百万本もの植林を行ってきました。2030年までに10億本の木を植えることを目標に掲げています。

SKU数が増える中で、従来の生産管理方法では、重視するポイントを守りながら、増加する生産量に対応することが難しくなりました。新商品やスタッフ数の増加、そしてデザイン、開発、生産を管理するためには、新たなシステムが必要でした。

tentreeは、ESG(環境、社会、ガバナンス)を重視しています。「社会的責任を持って生産を行ってきましたが、コミュニケーションの方法が統一されておらず、それぞれが連携していないことで、説明責任のレベルを満たすことが難しくなっていました。サプライチェーン全体でトレーサビリティを管理することが、最も大きい課題で、CoC(加工・流通過程の管理)が難しく、特にサステナブルな素材で、その商品がどこから調達されたのか、オーガニックコットンがどこで生産されたのかなどを管理し、それらが最終的にどの商品で使われているのかを把握することが、課題になっていました。これを解決するためには、システムが必須です」とEmsley氏は話します。企画から商品が棚に並ぶまで、すべてのプロセスを見える化するの方法の一つとして、サプライチェーンを見える化するシステムの活用が考えられます。



CENTRIC PLMは価格も手頃で、必要な機能をすぐに利用することができ、必要に応じてモジュールを追加することで、ニーズの変化にも対応できます。数年先だけでなく、5年10年先を見越して成長のための基盤を整えたいと考えていました。

課題

- + 急激な成長への対応
- + 状況が可視化できていない
- + 高額な従来のPLMライセンス
- + 時間がかかる手作業でのレポート作成
- + ビジネスの課題に合わせて対応できるシステム
- + サステナビリティの高い目標の達成

Centricを検討

tentreeが調査を進めると、尊敬するブランドでは、スプレッドシートやメールを使ってデータを手入力する代わりに、PLMを活用して商品開発を行っていることがわかりました。しかし、多くのベンダーが採用している従来のライセンス形態では、tentreeのように小規模で変化の速い企業では費用が高額になります。「成長を維持するためには、キャッシュを保持することが重要なので、PLMのためにサーバーを購入したり、人員を追加したりすることは避けたいと思いました」とEmsley氏は話します。

tentreeにとっては、クラウドベースでサブスクリプション契約ができ、中小企業に特化したCentric PLM™が、最適なソリューションでした。Emsley氏は「サブスクリプション契約ができるソリューションは他にもありましたが、機能や操作性、拡張性でCentric PLMにかなうものはありませんでした」と語ります。

tentreeはコスト以外の要素も重視していました。クリエイティブディレクターのArthur Kononuk氏は「若者が立ち上げた若い会社なので、社員はみんなインターネットを日常的に使用しています。いつでもどこからでもアクセスできて、ビジネスの成長に合わせて対応できるシステムを求めています。Centric PLMは価格も手頃で、必要な機能をすぐに利用することができ、必要に応じてモジュールを追加することで、ニーズの変化にも対応できます。数年先だけでなく、5年10年先を見越して成長のための基盤を整えたいと考えていました」と話します。

デザイナーの業務

雑貨とニットウェアを担当するアソシエイトデザイナーLisaLai氏は、Centric導入前の素材管理のプロセスについてこう話します。「仕様書を作成する際には、イラストレーターのファイルのスクリーンショットを撮ってExcelに挿入しており、計測値も手入力していました。サイズ表やグレーディングもすべてスプレッドシートで、工場にはマイクロソフトのファイルで情報を送付していたので、ミスが発生しがちでした」

「デザイナーとしては、Centric PLMで手作業をなくせたことが本当にうれしいです。本来得意とするクリエイティブな作業に、より多くの時間をさけるようになり、デザイン画を描いて、クリエイティブな力を発揮することができます。ラインに色付けする作業では、どのSKUで何色が使われているのかを数える必要があるのですが、Centric導入前はイラストレーターを印刷して、各色の数を手作業で数えていました。今ではデータをシーズンでフィルタすればすぐにわかるので、何時間もかかっていた作業を10～20分に短縮することができました」

どんなシステムでもユーザーが利用してくれないと意味がありません。Kononuk氏は「Centricは使いやすいユーザーインターフェースのおかげで、新しいスタッフもすぐに簡単に使い慣れることができます」と話します。

ユーザーの高い満足度に加え、直感的に操作できて協業を強化できるCentric PLMの導入で、他にもメリットがありました。「PLMの導入前は、ラインの追加や変更があった際には、手動でマスターデータをアップデートしていましたが、今ではデザイナーがイラストレーターで作業すれば、自動でPLMにデザインが保存され、MDやライン管理の部門がすぐにデータを受け取ってレビューできます。このプロセスに以前は2日かかっていたのが、Centricを使えば1時間で情報をアップデートして、すぐにデータをエクスポートすることができます」とKononuk氏は語ります。

導入結果

- + カテゴリ数を33%増加
- + デザインや商品開発を完全に見える化
- + 市場の変化にすばやく対応
- + レポートやワークフロー管理を自動化
- + 事務作業に使う時間を削減
- + 6600万本以上の木を植林



業務を効率化し、サステナビリティを強化

プロダクトコマースリゼーション部門ダイレクターのLudovic Duran氏は、システムが統一できていない状況についてこう語ります。「情報が各システムに点在することになるので、まずはそれを集約することからスタートすることになります。そして他のツールやサステナビリティの機能をデータベースに追加することで、すべてを一か所にまとめることができます」

「bluesign、Higg index、Textile Exchangeなど環境保護における主要プレイヤーは、サステナブルなアパレルについて知識がない企業をサポートすることができます。様々な情報があふれているので、知識がない企業は何から始めればいいのかかわらなくなることがありますが、Centricはワークフローの機能を搭載していることが、大きな差別化になっており、知識がない企業でも、Centric内で完結できるので、それ以外の場所で調査を行う必要がなくなり、何をすればいいのか把握できるようになります」これにより、ファッション業界でサステナブルなビジネスをすばやく実現することが可能になります。

Emsley氏は「サプライチェーンの計画を立てて、最初のステップをどのように進めているのか、どの分野でサステナビリティを実現できているのかを詳しく把握することが可能になりました。今ではCentric PLMを活用することで、すばやく調達を行って商品をスピーディーにリリースすることができるようになり、最終的にはより多くの木を植えることが可能になっています」と語ります。

「サステナビリティの考え方や、気候変動において企業が果たす役割についての考え方は、変わってきています。販売する商品を通して地球を修復していくことに注力しています」とEmsley氏は続けます。

Duran氏は「システムを最高のものにするために、今後どう進化するのかを見守っていきたいと思っています。このアプローチのおかげで、Centricと今後も協業を続けることができ、CentricはサステナブルなPLMで業界をリードする存在になれると考えています」と話します。



導入の結果

tentree は、デザイン数を増やすのではなく少なくして中身を深めることを選択し、デザイン数を20~30%削減しました。そして主要取引先との関係を強化して、サステナブルで生分解できる素材を使った商品を作り、財布やリュック、水筒などの雑貨を増やして、カテゴリ数を15から20に増やしました。

ビジュアルでわかりやすく直感的に操作できるCentric PLMのおかげで、作業にかかる時間を削減することができ、Centric PLMはtentreeのスタイルを守り、リードタイムを短縮するためにはなくてはならない存在になりました。

Lai氏は「以前は手作業のタスクがたくさんあったので、デザインやカラーを作成したいのに、めんどろな事務作業を行わなければならない時は、悲しい気持ちになっていましたが、今ではその作業をすばやく済ませて、より多くの時間をクリエイティブな作業に費やすことができます。tentreeでは、Centricなしでは仕事が進みません」と語っています。

Centric PLMは価格も手頃で、必要な機能をすぐに利用することができ、必要に応じてモジュールを追加することで、ニーズの変化にも対応できます。数年先だけでなく、5年10年先を見越して成長のための基盤を整えたいと考えていました。





TENTREE (www.tentree.com)

誰もが愛する美しい自然の景色は、急激に失われつつあります。tentreeは、この環境問題に対応するための、新しいタイプのアパレルブランドです。tentreeはすべての商品を社会的責任を持って生産し、商品が売れるごとに10本の木を植林しています。tentreeの商品を購入することで、お客様にも環境保護に貢献していただくことができます。環境への配慮は、商品を守るための単なるキャッチコピーではありません。地球環境の未来に大きな影響を与えられると強く信じて実践してきました。地球は、私たちが生活し、人生を過ごす場所 – tentreeと一緒に木を植えることで、私たちの地球を守っていきませんか？

木を植えることで、環境を修復して地球のエコシステムを守り、より住みやすい世界作りにつながります。植林自体は以前から行われていますが、tentreeでは植林は起業家精神を養い、コミュニティを維持して、生活の質を上げるためのものと考えています。

植林業界で長年の経験を持つメンバーが創業したtentreeは、より大きな影響を与えられる形で、継続的に植林を続けていくために、この新しいビジネスモデルを作り出しました。植林を行うことで、このようなメリットがあります。

- 多様な生態系の維持
- 温室効果ガスの削減
- 自然発生する降水量の確保
- 自然のエコシステムの維持と保護

CENTRIC SOFTWARE (www.centricsoftware.com)

シリコンバレーに本社を置くCentric Software®は、ファッション、小売り、フットウェア、ラグジュアリーブランド、アウトドア、家電製品、化粧品、パーソナルケア用品、食品等のコンシューマグッズ業界向けに、デジタルトランスフォーメーション(DX)をサポートするソリューションをご提供しています。代表的な製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションCentric PLMTMは、変化の激しい時代に対応するための販売計画、商品開発、調達、品質管理、商品ポートフォリオ最適化の機能を搭載しています。また、タッチ操作で使え、協業や意思決定をサポートするデジタルボードCentric Visual Innovation Platform (Centric VIP) もご利用いただけます。そしてArmonica Retail S.R.L.が提供する革新的なクラウドネイティブのソリューションCentricリテールプランニングは、小売計画のプロセス全体をサポートし、小売ビジネスの最大化をサポートします。Centric Softwareは、モバイルのパイオニアとして、業界初のPLM用モバイルアプリの他、ERP、DAM、PIM、eコマース、プランニングなど各種システムとの連携機能や、Adobe® Illustratorや3D CADとの連携機能をご用意しております。常に市場のニーズに対応した機能を開発し、業界最高の利用率を誇るCentricは、業界最速で価値をお届けしており、リードタイムを短縮して、コストを削減し、イノベーションを強化するためのソリューションをご提供しています。

Centric Softwareは、3Dデザインソフトや3Dデジタルモックアップ、PLMソリューションで世界をリードするDassault Systèmes (ユーロネクスト・パリ: #13065, DSY.PA)の子会社です。

またCentric Softwareは、米Red Herring社が世界で最も革新的なテクノロジーベンチャー企業に贈るRed Herring Top100 Globalを2013年、2015年、2016年の3度に渡って受賞したのを始め、2012年、2016年、2018年、2021年度に受賞したFrost & Sullivanの各種アワードの他、数々のアワードを受賞しています。

 CentricSoftware™



www.centricsoftware.com

© 2022 Centric Software Inc. 全著作権所有。CentricはCentric Software社の登録商標です。
またすべてのブランド名や商品名は各ブランドの商標登録である場合があります。